

## AMECARE Heat Up

ガラス溶融タンクのパレーター向けの加熱および冷却サービス

ガラス業界において、溶融タンクの加熱および冷却の各フェーズは、炉の長期的な信頼性と効率性を確保するうえで最も重要な期間です。

LAND<sup>®</sup> (AMETEK, Inc.の事業部門) は、これらの重要なフェーズにおいて溶融タンクのパレーターをサポートするために設計された、カスタマイズされたソリューション「AMECARE Heat Upサービス」をご紹介します。

## ガラス溶融タンクの加熱

ガラス溶融タンクの加熱には、専門的な知識とデータ収集が必要です。冷却状態からの加熱において、制御の精度と均一性を保つことは、炉の長期的かつ効率的な運転にとって極めて重要であり、長期的な隠れたコストの削減にもつながります。これらのコストは、熱データの収集と画像解析の改善によって回避することが可能です。

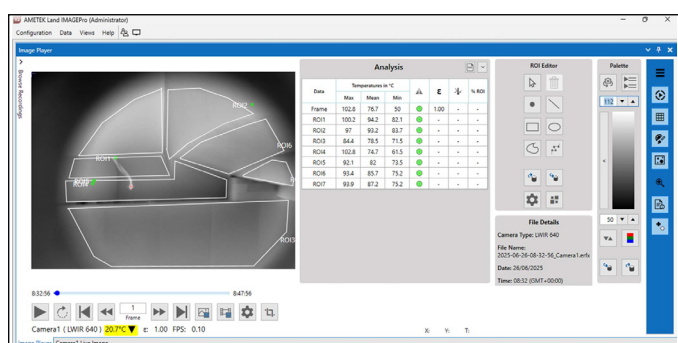
従来の起動方法では、限られた視覚的な手がかりや、少数の温度データポイントからの温度確認に依存することが多く、十分なデータがないまま加熱速度やバーナーの調整に関する判断が下される可能性があります。

## LAND サーマルイメージング

LAND のサーマルイメージングシステム、特に長波長赤外線 (LWIR) および中波長赤外線 (MWIR-b) カメラは、エンドユーザーに対して、冷却状態から運転温度 (1800°C) までの立ち上げ時における温度と加熱の均一性を監視する機会を提供します。

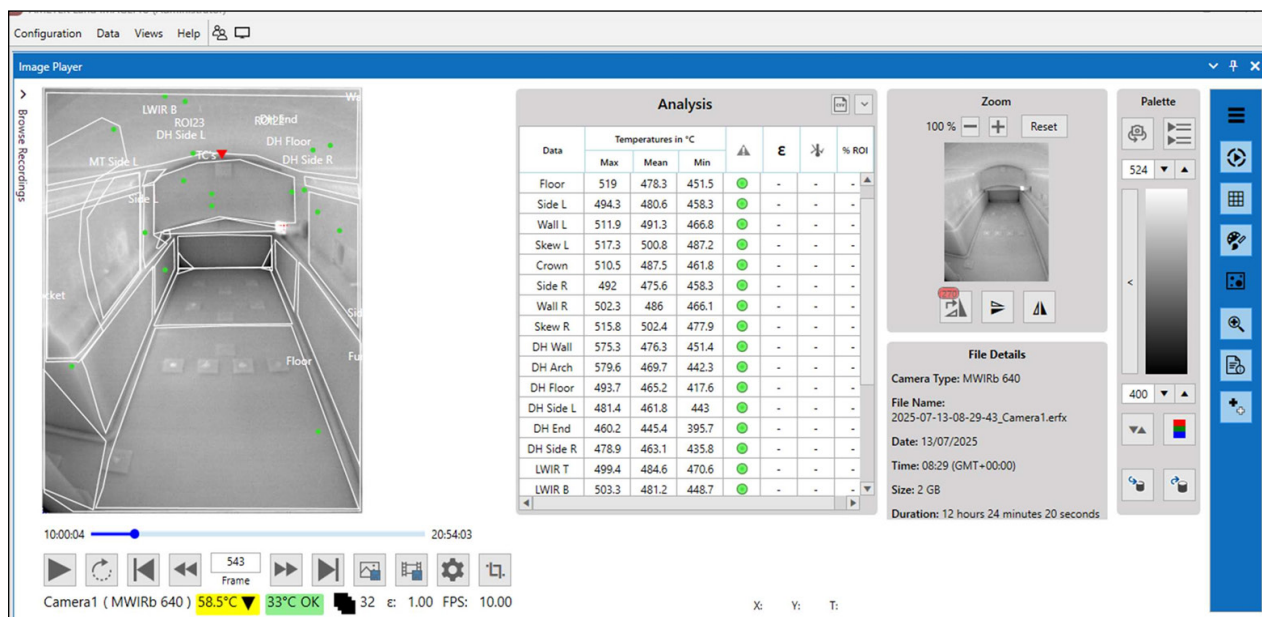
このシステムは、溶融タンク全体の熱分布をリアルタイムで可視化し、オペレーターが以下を可能にします：

- 冷却箇所や加熱の不均一性を検出する
- 温度上昇を均一にするためにバーナー設定を調整する
- 熱衝撃や耐火材へのストレスを防止する
- 立ち上げ時間を短縮し、信頼性を向上させる



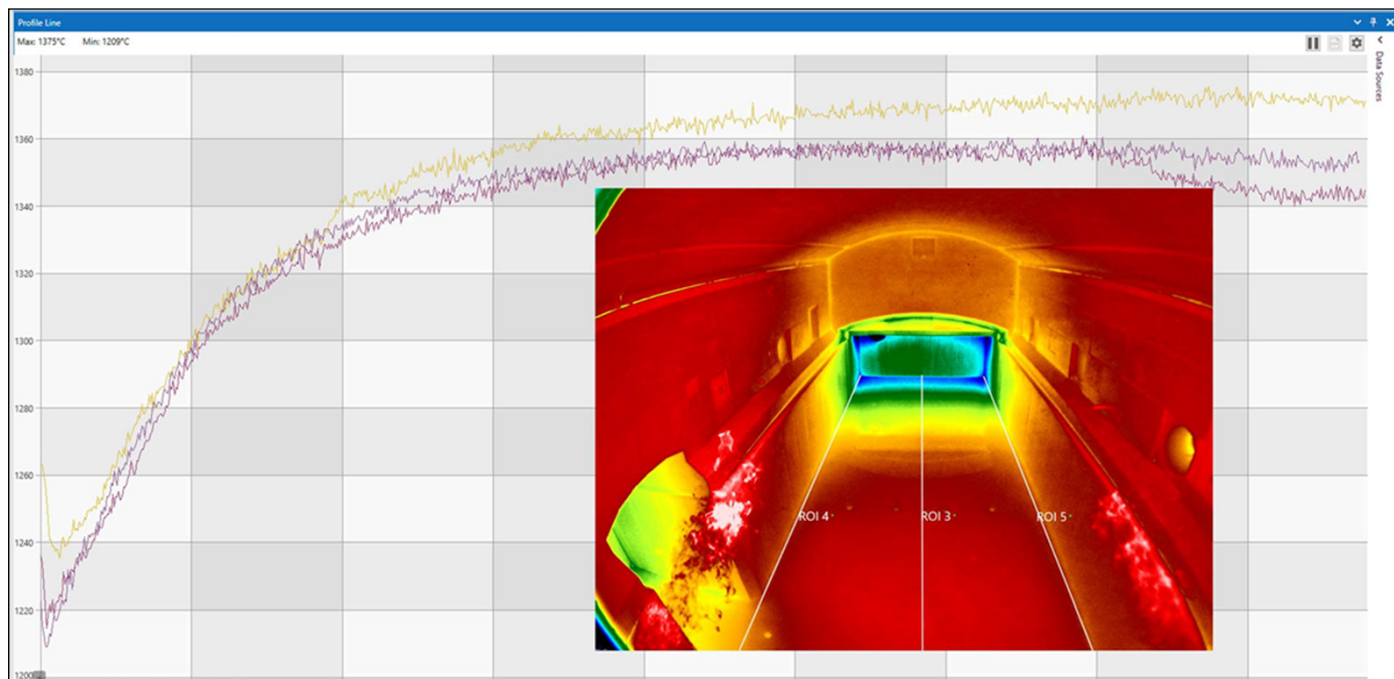
高品質な耐火材で構成されているドッグハウスアーチや炉のクラウンなどの重要な領域は、監視が可能です。

LWIR-640 (長波長赤外線カメラ) での100°Cでの使用



MWIR-b-640 (中波長赤外線カメラ) での500°Cでの使用

## NIR-B-2K (近赤外線カメラ) での1350°C以上の使用



NIR-b-2K を使用した 1350°C における炉のプロファイルは、全体的に良好なバランスを示しています。

## AMECARE HEAT UP サービスとは？

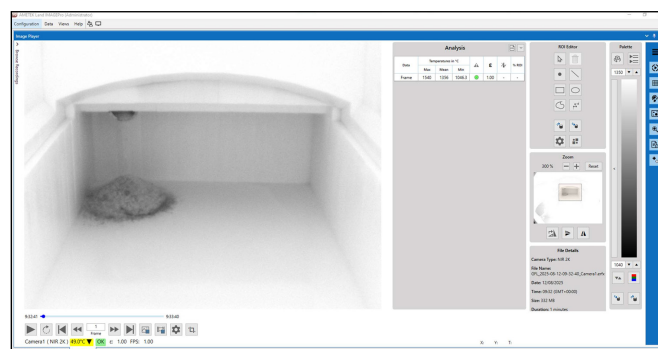
AMECARE Heat Up サービスは、立ち上げ期間中(2~3週間)の短期レンタルとして、LWIR-640カメラと**3フィートのMWIR ボアスコープ**を提供します。

この機器は、既存の PAR/LPAR リトラクションシステムにおける標準の NIR-b カメラの代替として使用できるほか、**冷却ジャケット**と組み合わせて一時的な設置として利用することも可能です。これにより、フルシステムの購入が不要になります。

また、**LAND の訓練を受けたエンジニア**が、サーマルイメージング機器の立ち上げと設定を担当し、**カメラシステムと ImagePro ソフトウェア**を最大限に活用するための**トレーニング**を提供します。

## サービス詳細

LWIR (0~500°C) およびMWIRボアスコープ (300~1200°Cおよび500~1800°Cのデュアルレンジ) は、UKAS認定のレンタル機器群から提供されており、高精度かつ国際基準への準拠が保証されています。



NIR-b-2K を使用した炉のバッチ投入

**加熱の準備はできていますか？**

LAND にご連絡いただき、ニーズに合わせた AMECARE Heat Up サービスのお見積りについてご相談ください。



### CONTACT US

WEB: [www.ametek-land.com](http://www.ametek-land.com)

EMAIL: [land.enquiry@ametek.com](mailto:land.enquiry@ametek.com)

We are fully committed to Quality Assurance. See all our accreditations at [AMETEK-LAND.COM/QUALITY](http://AMETEK-LAND.COM/QUALITY)